

一般的なアプリケーションから PDF を作成する

■ 一般的なアプリケーションからの PDF 作成

一般的なアプリケーションからの PDF 作成は、Acrobat Distiller を使用します。使い方も簡単で、通常のプリンタと同様 [ファイル] メニューの [印刷] を実行するだけです。紙にプリントアウトされる代わりに PDF ファイルに書き出されます。注意：Macintosh の場合は、[ファイル] メニューの [プリント] を実行します。

● PDF の作成は [印刷] から

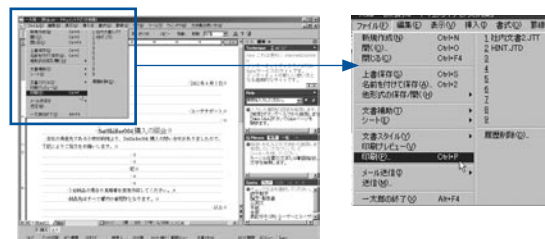
Acrobat Distiller は仮想プリンタとして働き、文書を PDF に変換します。印刷機能を持つアプリケーションならば、その種類を問わず PDF を作成することができます。

注意：Macintosh の場合は、Acrobat Distiller のエイリアス名として「Adobe PDF の作成」が使われています。

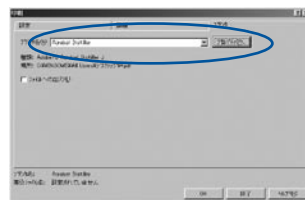


ここではジャストシステムの「一太郎」を例にして PDF 作成を見てみましょう。PDF にしたい文書を開き、[ファイル] メニューから [印刷] を選択します。[印刷] ダイアログが開くので、[プリンタ] のタブをクリックし、[プリンタ名] のメニューから [Acrobat Distiller] を選択します。

注意：Macintosh の場合は、「一太郎」ではなく、Macintosh で動作する他のアプリケーションに読み替えてください。



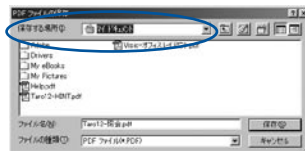
紙と同じように [印刷] を選択する



[印刷] ダイアログでプリンタを設定する

● PDF を保存する

[印刷] ダイアログで [OK] ボタンをクリックすると PDF への変換が始まります。ファイルの保存先を指定するダイアログが開くので、場所を指定して [保存] ボタンをクリックします。保存が完了すると Acrobat が起動して PDF を表示します。



ここでは「マイドキュメント」フォルダを指定している

● Acrobat Distillerの詳細を設定

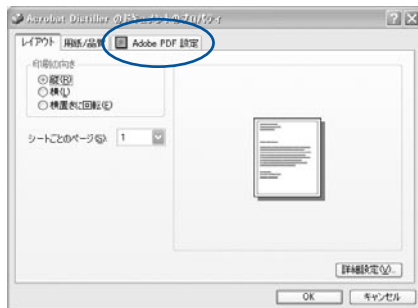
さらに [印刷] ダイアログの [プロパティ] ボタンをクリックすると Acrobat Distiller の詳細を設定することができます。

例えば用紙サイズなどを変更する場合には、[用紙] タブから行います。

注意：Macintosh の場合、用紙設定はアプリケーションの用紙設定メニューから行ってください。



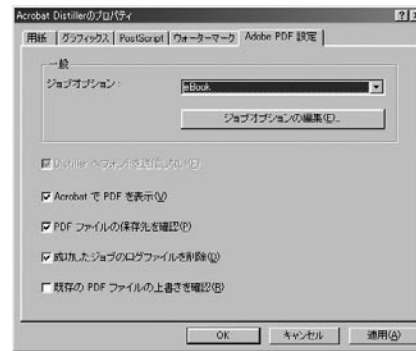
用紙サイズや向きなどを設定できる



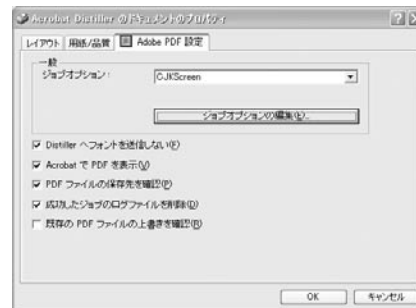
Microsoft Windows 2000/XP の場合のダイアログ

ジョブオプション変更などは、[Adobe PDF 設定] のタブで設定します。設定後に [OK] ボタンをクリックするとダイアログが閉じ、再び [印刷] ダイアログに戻ります。

注意：Macintosh の場合は、Acrobat 5.0 インストールフォルダー内の Acrobat Distiller 5.0 を起動して、ジョブオプションメニューから変更してください。



Acrobat Distiller の詳細な動作を設定できる



Microsoft Windows 2000/XP の場合のダイアログ